

総合的な学習の時間 単元指導計画 4年

単元名	つながり合う心 I	時間	1 2 時間
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体の不自由な人の生活について車いす体験やG Tの先生の話を通して調べ、まとめることができる。(知識・技能) ○ G Tの先生から、体の不自由な人の生活の様子を聞いて、自分の考えを持ったり、友達と伝え合ったりすることができる。(思考・判断・表現) ○ 調べたり、体験したことから、すすんで自分の考えをまとめたり、体の不自由な人と関わったりすることができる。(主体的な態度) 		
配時	学 習 活 動	教 師 の 支 援	
1	1 課題を設定する。 ○ 3年生で校区のお年寄りと交流したことを想起して課題をつかむ。	○ 新たな課題をつかませるために「校区のお年寄りとふれあおう」の学習を想起させる。	
2	2 課題解決の計画を立てる。 ○ 車いす体験を通して、感じたことをもとにさらに課題を持つ	○ ペアをつくって、体の不自由な方とサポートの方の体験をして、その時の気持ちを考えさせる。	
2	3 計画に沿って、追究する。 ○体の不自由な人の生活について知る。	○ G Tの先生から、体の不自由な人の生活の様子を話してもらい、分からないところを質問できるように事前に考えさせる。	
2	4 調べたことや分かったことをまとめる ○ G Tの先生方に教えていただいたことをもとに分かったことや考えたことを伝え合い、まとめる。	○ 考えを整理させるために、自分の学習をまとめてきたプリントを参照させる。	
2	5 発信の方法を考える。 ○ 体の不自由な人たちのために自分たちにできることを考え、発信の計画を立てる。	○ 多くの人に体の不自由な人の気持ちを知らせてもらうため、という目的意識を持たせるようにする。	
3	6 学習のまとめを発信する。 ○ まとめたことをもとに新聞作りをする。	○ 一人1枚を基本に新聞をつくらせるようにする。	